

# MR I 検査予約票

患者氏名 \_\_\_\_\_ 様

\_\_\_\_\_ 年 月 日生

ご紹介医療機関

検査予約日 \_\_\_\_\_ 年 月 日 \_\_\_\_\_ 曜日  
予約時間 \_\_\_\_\_ :

## MR I 検査

※ MRI検査は、検査時間が1時間程度かかります

### ※ 注意事項（よくお読み下さい）

\* 予約時間の15分前になりましたら、地域医療連携室窓口へお越し下さい

\* この検査では お食事をとらないでください

#### 【重要：自己確認票】

I 以下の項目に当てはまると、検査ができない場合がございます

当てはまる場合は、必ず検査前に主治医にお知らせ下さい

- 問診票を渡された時に手術や処置の事で医師に伝え忘れた事がある
- 問診票を渡されてから、MRI検査までの間に手術・処置（内視鏡・歯科含）をした
- 問診票を渡されてから、アートメイク・入れ墨（タトゥー）を入れた
- 問診票を渡された後に妊娠が分かった。または妊娠の可能性がある

II 以下のものは検査室に持ち込めません。外せる準備や保管ケースを持参し、看護師または診療放射線技師にお知らせ下さい

- 磁気カード（クレジットカード、スイカ、ICカード、乗車券、航空券等）
- 携行品（時計、眼鏡、携帯電話、ヘアピン、入れ歯、ワイヤー等のある下着、アクセサリ、ワイヤー入りマスク等）
- 医療機器（血糖測定器、補聴器、心電図モニター、点滴ポンプ、酸素ボンベ等）
- 化粧（お化粧している方は落として頂く場合もあります）
- 金属を含む製品（発熱繊維の下着”ヒートテックやセラミック製”、貼り薬、カイロ、カラーコンタクト、ネイルアート、義肢や義眼、コルセット）
- その他の金属（ \_\_\_\_\_ ）

ご不明な点がございましたら早めに下記にご連絡下さい

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 国府台病院 放射線診療部  
電話 047(372)3501 内線 3210

## 造影剤（ガドリニウム製剤）を用いたMRI検査に関する説明書

- 1 **今回実施する造影MRI検査は「造影剤」という薬剤を注射で使用して行います。**  
造影剤を用いることにより病気の状態をより正確に把握し、的確な治療をすることができます。造影剤を使用しなくてもMRI検査を行うことはできますが、一部の疾患では造影剤を使用しないと正しい診断ができず、見落とす場合もあります。
- 2 **造影剤（ガドリニウム製剤）の危険性・合併症、合併症が起きた場合の対応**  
造影剤は概して安全な薬剤ですが、まれに副作用が起こることもあります。副作用には次のようなものがあります。
  - 1) 軽い副作用：吐き気、動悸（どうき）、頭痛、かゆみ、発疹などで基本的に治療を必要としません。このような副作用の起こる確率は100人に1人（1%）です。
  - 2) 重い副作用：呼吸困難、意識障害、血圧低下などです。通常治療が必要で、重症の場合は後遺症が残る可能性があります。入院や手術が必要となることもあります。重い副作用の起こる確率は1万人に5人以下（0.05%以下）です。
  - 3) 病状、体質によっては約100万人に1人の割合（0.0001%以下）で死亡する場合があります。
- 3 **造影剤を注射するときには**
  - 1) 体が熱くなることがありますが、直接の刺激であり心配はいりません。
  - 2) 勢いよく造影剤を注入するために血管外に造影剤がもれることがあります。この場合には注射した部位がはれて、痛みをともなったり赤くなることがあります。基本的に時間がたてば吸収され、心配はありません。もれた量が非常に多い場合には別の処置が必要となることがありますが、まれです。

### 4 なお、患者さまで

- 1) 本人または血縁者に喘息やアレルギー体質の人がいる
  - 2) 以前造影剤使用で気分を悪くしたことがある
  - 3) 重い腎臓の病気がある
  - 4) 糖尿病の薬を服用している
  - 5) その他の危険因子がある
- などの場合には、副作用の出現する確率が高くなることもあります。

万一副作用が起こった場合に備えて万全の体制を整えています。もし異常を感じたら、ためらわず、すぐにかかりつけの先生、もしくは下記連絡先までご連絡下さい。  
(MRI造影検査をした日時と、どのような様子かをお伝えください)

〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1

国立国際医療研究センター 国府台病院

電話（代表）：047（372）3501

放射線科内線（3210） 対応：8：30～17：15

17:15以降は、救急として代表番号に連絡をお願いします